

防災講演会

災害に強いまちづくりを目指して

日時 2016年11月6日(日)
13:30~17:00 (開場13:00)

場所 大井町生涯学習センター ホール
(入場無料・事前申込不要)

司会 フリーアナウンサー(SCNクラブ) 山田美智子

基調講演

忘れるべからず

“その時は必ず来る-大地震のDNAを理解せよ!”

・熊本地震の教訓 ・地域の特徴と災害の特殊性

えのもと たかひさ

荏本 孝久 氏

(神奈川県大学工学部教授/防災塾・だるま塾長)

講演

大井町の防災・減災のあり方

松村 みち子 氏

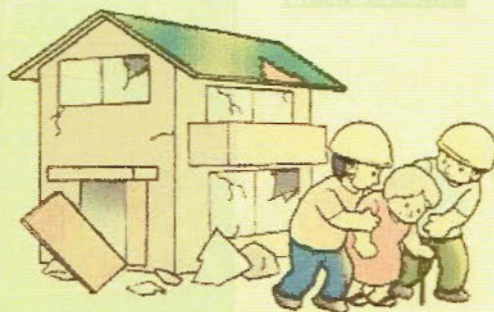
(工学博士 都市プランナー、小田原市出身)

質疑応答

(講演について、あなたの不安は、自治会の備えは? 町の備えは? 等活発な発言を)



「しっかり」備えて、
自助・共助・公助で減災



主催：大井町防災まちづくりの会

後援：大井町

大井町社会福祉協議会

大井町商工振興会

大井町建築組合

防災塾・だるま

講師紹介

荻本 孝久 教授



- ・神奈川大学工学部教授
(研究分野:地震工学、耐震工学、都市防災工学)
- ・防災塾・だるま塾長
- ・安全で快適な都市空間・室内空間をつくるために、地盤という視点から、建物をみつめています。
- ・著作:『都市型震害に学ぶ市民工学』(共著)
- ・海外地震被害調査(2000年以降)
 - 2000年ベネズエラ・カラカス市のサイスミックマイクロゾーニング(文部省科研費研究代表者)
 - 2001年土木学会インド・グジャラート地震被害調査団団員
 - 2002年文部科学省・大都市大震災軽減化プロジェクト(研究分担者)
 - 2003年メキシコ・コリマ地震被害調査(アルメリア大学・メキシコ自治大学合同調査)
 - 2004年モロッコ・アルホセイマ地震被害調査(アルメリア大学合同調査)
- ・国内地震被害調査
 - 1974年伊豆半島沖地震、1978年宮城県沖地震
 - 1983年日本海中部地震、1993年北海道南西沖地震
 - 1995年兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)
 - 2004年新潟県中越地震、2011年東北地方太平洋沖地震
 - 2016年熊本地震

松村みち子 工学博士



- ・都市プランナー(住民参加型まちづくりのコーディネーター)
- ・特定非営利活動法人 防災情報研究所理事
- ・(一般社団法人)全国道路標識・標示業協会副会長
- ・国際交通安全学会等で交通問題の調査研究活動
- ・全国各地で地域の安全計画(防犯・防災)に携わってきた
- ・愛知県立芸術大学、筑波大学にて非常勤講師を経歴
- ・著書:『交通安全と街づくり』(勁草書房:共著)
- ・「たまごの割れない道づくり」(高知県:座長)で2000年度グッドデザイン賞受賞(建築・環境デザイン部門)
- ・平成二十年度新道路技術会議優秀技術研究開発賞受賞
- ・岐阜大学大学院工学研究科修士課程修了(土木計画学専攻)
- ・横浜国立大学大学院都市イノベーション学府博士課程修了

講演会会場案内

